仕様規格書

C285-01-11

	型名		
	仕様項目		PH600A280
1	定格出力電圧	V	24
2	最大出力電流	Α	25
3	最大出力電力	W	600.0
4	効率 (Typ.) (*1)	%	93
5	入力電圧範囲	VDC	200 - 425
6	入力電流 (*1)	A	2.33
7	出力電圧精度 (*1)	%	+/-1
8	出力電圧可変範囲 (*8)	%	-40 / +20
9	最大出力リップル・ノイズ (*8)	mV	240
10	最大入力変動 (*2)	mV	56
11	最大負荷変動 (*3)	mV	56
12	過電流保護 (*4)	%	102 - 150
13	過電圧保護 (*5)(*7)	%	125 - 145
14	リモートセンシング (*7)	-	可能
15	リモート ON/OFF コントロール (*7)	-	可能 (ショート: ON オープン: OFF)
16	並列運転	-	-
17	直列運転 (*7)	-	可能
18	動作温度 (*6)	-	-40℃ - +100℃ (ベースプレート温度)
19	動作湿度	-	5 - 95%RH (結露無き事)
20	保存温度	-	-40°C - +100°C
21	保存湿度	-	5 - 95%RH (結露無き事)
22	冷却方法	-	コンダクション・クーリング
23	温度変動	-	0.02%/°C
24	耐電圧 (*9)	-	入力 - ベースプレート間: 2.5kVAC 1分間 (20mA)
			入力 - 出力間: 3.0kVAC 1分間 (20mA)
			出力 - ベースプレート間: 500VAC 1分間 (20mA)
25	絶縁抵抗	-	出力 - ベースプレート間: 500VDCにおいて100MΩ以上(25℃、70%RH)
26	耐振動	-	非動作時、10-55Hz (掃引1分間)、振幅 0.825mm 一定 (最大 49.0m/s²)
			X、Y、Z各方向1時間
27	耐衝撃	-	196.1m/s ²
28	安全規格	-	UL62368-1、EN62368-1、CSA62368-1、EN62477-1(OVC III) 各認定
29	質量 (Typ.)	g	100
30	サイズ (W x H x D)	mm	61.0 x 12.7 x 57.9 (外観図をご参照ください)

*電源をご使用の前に取扱説明書を十分にお読みください。

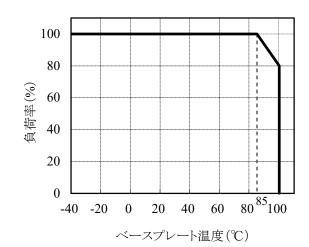
出力ディレーティング

=注=

- *1.280VDC、最大出力電流、ベースプレート温度=+25℃の時の値です。
- *2.200 425VDC、負荷一定時の値です。
- *3. 無負荷 全負荷、入力電圧一定時の値です。
- *4. 定電流制限型です。

(垂下時に出力電圧が一定量以上低下すると間欠動作します)

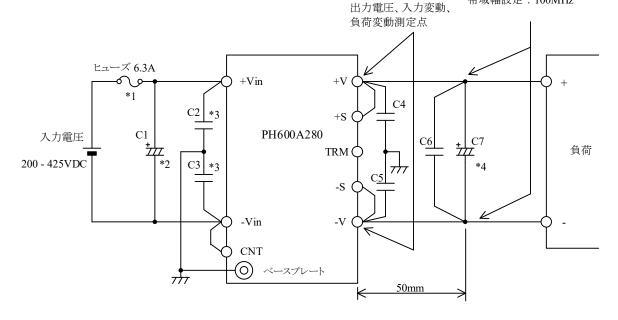
- *5. OVPリセット: 入力 off またはコントロール off
- *6. 右図の出力ディレーティングをご参照ください。
 - 負荷(%)は、最大出力電流のパーセント値です。
 - 取扱説明書をご参照ください。
- *7. 取扱説明書をご参照ください。
- *8. 実際に動作させるためには、外付け部品が必要です。 基本接続図及び取扱説明書の端子接続方法をご参照ください。
- *9. 本仕様規格は電源モジュール単独使用の場合に適用されます。



C285-01-12A



出力リップル・ノイズ測定点 (JEITA RC-9141 プローブ) 帯域幅設定: 100MHz



外付け部品表

C1:	22uF		
C2:	330pF		
C3:	330pF		
C4:	0.022uF		
C5:	0.022uF		
C6:	2.2uF		

C7: 24V 820uF

*電源をご使用の前に取扱説明書を十分にお読みください。

==注==

- *1. ヒューズは一台毎に付けてご使用ください。
- *2. 1) 温度特性に優れた等価直列抵抗の小さい電解コンデンサをご使用ください。 2) 入力ラインのインピーダンス成分が高い場合、C1の静電容量は22uF以上としてください。
- *3. 電源のなるべく近くに配置ください。
- *4.1) 温度特性に優れた等価直列抵抗の小さい電解コンデンサをご使用ください。
 - 2) 電源の周囲温度が-20℃以下になる場合、等価直列抵抗を低減するため 推奨容量値のコンデンサを3並列にてご使用ください。